

刊夕日一十月一十

常磐每日新聞

定価 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
 廣告料 五號十二字 第一行 五元 五折
 日曜 祭日の日 休刊
 発行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日新聞社



生死即何?

真繼 雲山

煩悩即菩提とは聖道門の言説であるが、浄土門では同じ意味を『不斷煩悩得涅槃』と説明する。煩悩がそのまゝ菩提といふことならそれは煩悩を断ぜずして涅槃を得たといふ事とひとしいことになる。

『煩惱を断ぜずして涅槃を得る』といふことを砕いて意譯すれば、澁柿を捨てずに置けば甘柿になるといふことである。成るほど肝腎の澁柿を、澁いからと捨て、しまうては甘柿の得られやう筈はない。煩悩即菩提といふのは『澁柿は即ち甘柿なり』と短的に言つて退けたのであるが、如何にも、澁柿なくば甘柿は得られず、迷ひが無ければ悟りはない、迷ひといふ煩悩こそは菩提といふ悟りに入るべき大切なタネである。

生死即涅槃といふの説明は聊か厄介である。生きたり死んだりの相が、そのまゝ涅槃だといふのであるがそれは悟り切つた聖者の體を指したので、凡夫としてみると、生死とは春と秋と、字義として『生死即涅槃であれよ』の教示と解すべきである。小

乗式の直譯を以てすれば、死が涅槃の姿とは考へにくい。それは寂滅爲樂を意味するも大乘の考へ方とすれば、眠ること必ずしも寂滅ならず活動のうちにも寂滅の本質あり爲樂おのづから存するのである。現身に不生不滅の眞理を實踐し、絶對の理想を體現し得るなら、それが大乘の生死即涅槃である。

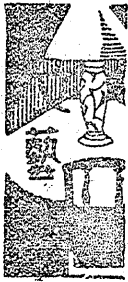
泥田の雑草は厄介物でも『田の草を取つて押し込むこやしかな』で押し込んで見れば、こやしたること明らかであるも、押し込まずとも肥料の性あり、肥料の上には失禮となりませう。

ノット

お福分けといふのは祝ひ物を、人に分けてあげる意味ですお裾分けは物の餘分を人にわけつかはすのであるから、これは主に目下のものに向つて爲すもので、同輩以上には失禮となりませう。

役をなすべくは矢はり『こやしかな』である。人界に迷ふてゐるゆゑ、死して淨土に到らねば、眞證に入ることを得ないのであるも、人界にありといへども、肉身を示して、しかも眞證を得ば、それは明らかに『生死即涅槃』の

死して佛の命に入るばかりでなく、この生こそ、そのまゝ佛の命である、こゝに明日の献立二
 【朝】ほうれん草、ひきみのみそ汁
 【晝】かながしら、つくし揚げ
 【晚】小松菜ごまびたし、かくしからし



常磐歌壇

橋本 安治

晴わたる空さわやかに秋なれや庭の葉鶏頭に朝の陽の照る
 覺束なく赤兒は座るキヨロくと邊り見まわしつゝ、疊の上

雪隠の隅に小さき蜘蛛ひとつ動くを見つゝ心やすけし秋晴の野を朝かに唄ひ行くわれら三人に午後の陽の照る
 いたゞきの湖の畔に軒ならぶ旅館賣店は雨に濡れつゝ、秋の日の落ち行くかげに黒々と淺間の山の煙なびかふ

オキシヘーラー

どんな病でも必し治る

オキシヘーラーは心臓の働きを正しく強し、如何なる難症も熱心繼續治療によつて必ず治療す、殊に急性症の治りの急速なること眞に驚嘆の外なし、
 ◎盲腸炎、腹膜炎、胃腸諸病、食物中毒、中耳炎、腎臓病、膀胱喘息、骨膜炎、丹毒、流行性感冒、氣管支カタル、肺炎、神経痛、リウマチス等にて高熱や激痛に悩まされる方、心臓の弱りたる方、其他如何なる急性慢性症の方も時をうつつさず當實驗所の治療に依つて速かに御快癒なされん事を
 オキシヘーラーは餘りに手遅れにならざればどんな病も手術の要なく完全に治療す。
 治療料一回金五十錢、出張治療町内一回金壹圓但し出張治療は場合により異なることあり。
 七ヶ郡一手販賣と實驗治療 原田 良節

オキシヘーラー 平實驗所
 平町田町役場通り四九

外科 X 光線科 性病科 外科

平町田町

安齊外科醫院
 電話四七五番

入月隨意

三河産業博覽會
 昭和三十二年博覽會
 金牌受賞

かまぼこ製造

儀式用
 平町一丁目

お物菜用
 さつま揚
 吉原揚
 電話一四一番

内科 一般

平町新川端(釜屋新宅向)

醫學博士 難波 陸

電話五〇二番



玉屋洋品店
 平町田町通電話五六六番

イヤ! 君!
 いゝ冬服を求めたね
 断然三二年型だよ
 いやコレカネ!
 例の……「ソレ」
 正札堂さ



平町四丁目停車場通車四三六

味覺の秋

骨ごとパリパリかじる

…小鳥のつけ焼…

中でウマイのはアオジロ、スズメ……
 御酒によし御飯によし——御家庭にも一度御試食を頂ます

鳥 菊

平町南町電話二八六

平年作よりも

八分の減収と見らるる

降雨が多く乾燥が不充分

石城郡下に於ける稲作は昨今各村共に大体刈取りを終り今後廿日間位の天候を懸念されて居るが本年は降雨多く温度も低下して居るので充分な乾燥が出来なかつた爲め平年作より八分の減収と見られて居る

愛國號

町村の責任

寄附不足な 夫等町村が負擔せよ

町村長會に物議

本縣の装甲自動車献納計畫に伴ふ石城郡下寄附募集の割當額は三千三百圓と決定發表されたので町村長石城支會では明十二日平町に開催する總會に附議各町村の募集割當額を決定する事になつたが前回の愛國福島號陸軍機納に際し平町の如きは在郷軍人分會の努力に依つて責任募集額を遙に突破する好成绩を収めたが湯

熱球カツ飛ぶ

磐陽硬式野球戦

十二日から開始さる

磐陽野球協會主催の硬式野球大會は十二日開催と決定したが當日午前九時からA組入山對磐炭は

場 B組古河對高月は磐中校庭 C組平俱樂部對揚土クラブは平南校庭に夫々試合を開始し午後一時

の報告後東部聯合教育品展覽會の出品物に關して協議した

濱三聯合展に

平第二小學校では来る二十七日双葉郡富岡町小學校に於て開催される濱三郡聯合教育品展覽會に次の諸作品を出品する事となつた

△教員の分

一、生活指導を重視せる修身科細目 一、訓練要目、國史教授細目理科教授用掛圖 一、我が校に於ける懸垂運動指導掛圖

△児童の分
一、手藝品(テーパー掛一、手工品(厚紙細工)私達の學校

佐藤神谷村長が

退職記念として

二千五百圓寄附

實業補習學校を新築

石城郡神谷村長佐藤久三郎氏は此程任期満了退職したので後任選挙の結果助役片寄爲藏氏が昇格就任する事と決定したが佐藤氏は隱退記念として同村に二千五百圓を寄附し實業補習學校々舎新築する事となつた

作文國旗

磐中で募集

既報磐城中學校では時事新報社募集の國旗と題する懸賞作文に

鈴木勲 高木盛治(四年) 梶原暹 鈴木繁好 新妻 衛 櫻村一男 志賀守 中野次郎 桐谷義男 湯 澤幸雄 猪狩常彦 鈴木 與仁 岡田正敏 坂本政

勝 橋本健壽 鯨岡享 (五年) 増尾善則 川島誠 司 遠藤清己 西脇健吉 國玉喜輝 山名隆三 木 田清吾 立枝勝美 松崎 長十郎 金子純一

磐中の雪辱

果して成るや

興味の焦點たる

平商對野球戦

平町スポーツ界に於ける人氣の焦點とも云ふべき磐城中學校對平商業學校の第二期定期野球戦は愈々来る十九、二十の兩日磐中グラウンドに於て舉行される事になつたが兩校のメンバーは左の如くいづれも新人揃ひに於て磐中は雪辱の意味に於いて本年は一層必勝を期して奮闘すべく各方面の興味をそゝつて居る

平町役場では在郷軍人分會と協力し本年度入營すべき入營兵並に第一補充兵四十名に對し来る十五日午前八時より平第一小學校講堂に於いて豫備教育を行ふと

入營軍人 補充教育

十五日から

車体検査

今の處不良車 一台もなし

既報平警察署管内自動車車体検査は昨日より平町八幡小路廣場で縣保安課薄葉警部補、石坂技手、平署邊部長、古山係員出張の下に執行中であるが本日午前中迄の検査結果は受検車五十臺中一臺の不良車もなく全部合格した

平町人事

回出生

△四軒町五 當時水戸市上市並松町緑川定信氏三女 秀子
△鎌田三二 高木保次郎
△四女俊子
△四丁目五 松崎吉太郎氏 長女朝子

小増殖奨励

宣傳標語を懸賞で募集

詳細は郡農會に問合され度し

石城郡農會では小麥増殖奨励を普及の爲め今回縣農會と協力して是れが宣傳標語の懸賞募集を行ふ事になつたが懸賞金は一等一人十圓、二等二人五圓、三等五人二圓であるが申込期は本月卅日迄詳細は石城郡團體事務所にて問合されたと

五十年前に捨兒した

我が子の行方

七十四歳の老婆が

平署で涙ながらに語る……

東京市瀧の川區瀧の川三の五十鈴木次郎の妻トヨ(七四)といふ老婆が本日午前十時頃平署に

出頭して 述べる處に依ると同人は今から五十年前の若い頃平町鎌田町に住んで居たが其の際隣家の大工職鈴木某と好い仲となり遂に其の胤を宿して男兒を生み

世間態を 恥ずる餘り生後十ヶ月に至り石城郡豊間村字薄磯海岸の松林の中に捨てた儘家出し上京流浪中卅才の身を縁あつて前記鈴木に許し嫁入りしたが寄る年波に

若い日の 頃が思はれてならず熊々吾兒の行末がどうなつたかを知り度い一念に駆られて平町に來り平署に我兒の搜索方を願出たものであると

二重結婚

怒つて告訴

今十一日平警察署に「姦通竝に二重結婚」と言ふ近年珍らしい告訴状が舞ひ込んだ、事件の内容は石城郡赤井村大字西小川字下治農佐

ルンペン詐欺の金治

彼れ氏は淋しく笑ふ

冷たい周圍に迫られて

暗闇の群れに返り咲く

昨報一農繁期の農村を煩ます新手段の珍商賣稱ルンペン詐欺の犯人が一人、十日平検事局で上田検事の取調を受けた當時住所不定静岡縣賀茂郡生れ前科五犯無職村越金治(三〇)がそれです

昨秋十月長い刑期を解放されて前橋刑務所を出所した金治は傷心の身を運んだ故郷には冷たく光る嫂の眼と恐怖し切つた様をそれでもさげすみの色を露骨に見せた人々の態度だけが待つてゐた、これ等の冷たい周

明日のラジオ

今晩の部

後六、〇〇「子供の時間」お話 珍らし折紙 内山

後六、二五 英語講座初等科(二) 岡倉由三郎

後七、三〇 國際時局講演「國際聯盟理事會を前に」外務大臣伯爵内田康哉外

後九、三一「日本棋院秋

今晩の部

後六、〇〇「子供の時間」お話 珍らし折紙 内山

後六、二五 英語講座初等科(二) 岡倉由三郎

後七、三〇 國際時局講演「國際聯盟理事會を前に」外務大臣伯爵内田康哉外

後九、三一「日本棋院秋

腕時計獲得

幸運の三君

郷土訪問飛行に成功した松崎二郎君が去る七日謝恩の爲め機上から授下した福札

△平町字四軒町銀行員要一郎長男佐藤輝雄(八)△神谷村上片寄上の内清太郎長男山野邊善文(八)△平窪村鯨岡農松崎重二郎

虎眼減少

検診の結果

既報去月廿四日より行つて居た平町本年度のトラホーム検診は此程終了を見たが本年度の検診数は六千五百六十二名で此内患者數七百九十名あり昨年度より減少して居る

秋刀魚不漁

海水の氣温が低い

石城郡小名濱海岸沖合三十哩の地點は目下秋刀魚漁場の中心となり各地からの漁船が參集して居るが昨今の悪天候に祟られ海水の氣温が低下して居る爲め同港に水揚される秋刀魚は一日平均二三隻に過ぎず頗る不漁である

飯野少年消防

石城郡飯野村小學校では去る五日の防火デーを以て同校五學年以上の生徒を以つて少年消防隊を組織した

一日廿錢宛

四家病訓導へ贈る 磐城共濟會では今回元平第二小學校訓導四家安男氏の救濟策に就いて協議を進めてゐたが此の程醫療費として一日三十錢宛給與する事に決定した

本日來平

福島地方裁判所植田檢事正は和田監督書記を隨へ平區裁判所檢事局の事務視察の爲め本日午後零時五十五分平着列車で來平した

平職業紹介所報告

- 回人を求める方
 - △ 雑夫 二十五才 尋卒 月八圓(四倉町某)
 - △ 女中 二十才 尋卒 給料面談(平町某)
 - △ 農夫 五十才以下 委細面談(豊間村某)
 - △ 大工徒弟 十八才 尋卒 仕着小遣(神谷村某)
 - 回職を求める方
 - △ 雑夫 四十五才 委細面談(平町某)
 - △ 雑夫 四十一才 尋卒 給料面談(平町某)
 - △ 活版工 十七才 高卒 給料面談(平町某)
 - △ 女事務員 十七才 高女 給料面談(平町某)

幕末剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第百九十七席 平手造酒

平 外五六名が助五郎の一人分
に會はされたと聞いた子分
の平吉と吉兵衛と云ふ者に
何んな容子だか見て来いと
言ひ附けた、そこで平吉に
吉兵衛の二人は庄助の許に
出て来た

つてゐる、是は政吉に打た
れた所を見せるのが嫌から
平「オイ兄貴、何うした、
病氣ださうだが親分が心配
をして見て来いと云ひなさ
るから二人で出て来たが大
分悪いやうだな」



吉が
平「怪我をしたなオヤ、
顔の道具が曲つたやうだ、
それに口も曲つてゐる」
庄「ウム、是は風の爲だ顔
の腫るはお多福風と云ひ去
年も江戸で大そう流行した
さうだ」
平「ウムお多福とは思へね
えな、なア吉兵衛、口の曲
つたお多福風はなからう」
吉「是は何だ、ヒョットコ
風だらうぜ」
庄助は是を聞いて
庄「馬鹿にするねえ、ア、
痛え〜」
平「親分が呼んで来いと云

しい、さア親分が待つてゐ
るその顔を持つて行つて見
せれば親分も喜ぶぜ、生き
た鹽吹きを初めて見たと」
庄「馬鹿にすねえ、アア
痛い〜顔と顔と壊れさう
だ」
平「忍耐して行くがよい、
八幡太郎の家來権五郎景政
は敵に眼を射られてそれを
引抜き射返したさうだ、そ
れに比べて見れば顔の腫た
位で痛いと云ふは男の恥だ
ムツ痒いと云つたらよから
う、さアさ行け〜」
庄助の手を取つて平吉は
これを肩にして二十丁あま
り離れてゐる繁藏の許へ伴
れて来た

平「庄吉兄が来ました」
繁「オ、庄助何うした、不
思議な面をしてゐるな」
庄「ヘエ風を冒きまして熱
の爲に顔が曲つたやうでご
ざいます、よい鹽梅に痛み
は大分去りましたが未だ熱
が出ていけません」
繁「さうか、主は神代の町
へ助五郎の若い者政吉が敷
いた賭場へ暴れ込んださう
だな」
庄「何うも濟みません」
繁「イヤ語るには及ばねえ
神代は俺の細張りだ、それ
へ飯間が手を入れたを知り
ながら黙つてゐては俺の恥
になる、それを聞いて押
行つたは立派なものだ又喧
嘩は勝つ時もあり負る事も
ある、負ればとて恥にはな
るまい」
庄「ヘエさう云はれて大き
に安心いたしました、細張
りを荒されては見ては居ら

女「ハイ、風を冒きまして
それに少し頭が腫まして、
イエ大した事はございませ
んが熱が出て、それに何だ
か他人に會う事を大層嫌が
つて居りますよ」
平「そいつは妙だな、まア
何にしても會つて見よう」
と平吉に吉兵衛は何にも
知らぬ顔で庄助の居間に入
つて来た

庄「ウン、どうも頭と顔が
痛〜」
平「蒲團を冠つた儘では能
く聞き取れねえ、起きてく
れ」
蒲團をバットはねました
庄助は據ろなく起き上つた
が頭から顔へかけて白布で
包んでゐる、それを見て平

ひなさるから一緒に行きね
え」
庄「どうぞ勘辨してくんね
え身體がこの通りだから」
平「そんな事を云はねえで
一緒に行きな」
庄「留守だとさう云つてく
れ」
平「病人が在ると云ふは訝

れません、賭場を叩き壊し
て場金を引つ渡つて助五郎
に一泡吹かしてやらうと思
ひましたが何しろ相手が悪
うござんして、あの政吉は
大層力がございます、ポカ
リと殴られましたときは七
八間も飛んだかと思ひまし
た」
繁「さうだらう、お主の相
手ぢやあねえから、それに
しても甚い目に會つたもん
だな」

一般物質

類券債種各

店質井三

岸川目丁四町平
番六〇六話電

斯界の權威!!!
大塚の靴
自製編上靴 六圓
學生靴 女學生半靴 五圓
紳士靴 弊店自慢の
流行新形
平田町
大塚製靴部
電話七七番

吉田眼科病院

正統屋町、電話六八番

漆器の御買入時

漆器は空前の大暴落を致して
居ります。再び得難き最低絶
好の御買入時です。
（共）は漆器を専門に在庫品
は豊富に取揃へ
各位の御満足を得るに努力致して居り
ます此の絶好機に御求めを切に御奨め
申上げます。御満足を得らるやう！如
何様にも御相談に應じます故是非一度
御照會を。

各國産漆器専門卸小賣
共榮漆器店
(平町3丁目36元郵便局裏通)

店員募集 十二才迄... 小職員優遇す
三十才迄... 外職員

君来ませば赤き花もて
あつき心を思ひの儘に
若人の胸をよるに高鳴る
美給揃つてウルトラサーピス!
シャンデリア淡き
鬱金の美酒
うるはしや満喫の境地!

世界一音楽

専門 内科一般

宅診 内科は何でも診療致します
往診 呼吸器病ばかりではありません
平町南町六五

川井内科診療所

醫學士 川井重之
女醫 川井安子

電話一八一番